

守口市立第二中学校・第四中学校の
統合に関する第一次提言書

平成24年8月

守口市立第二中学校・第四中学校統合校連絡会

目次

I 守口市立第二中学校・第四中学校統合校連絡会の設立と提言書の趣旨	1
II 第二中学校と第四中学校の現状	1
III 第二中学校と第四中学校の統合に関する要望	2
IV 新設校の施設整備の検討と要望	3
■ 守口市立第二中学校・第四中学校 統合校連絡会 委員名簿	5

I. 守口市立第二中学校・第四中学校統合校連絡会の設立と提言書の趣旨

守口市教育委員会では、平成24年3月に「守口市学校規模等適正化基本方針」を策定し、その中で守口市立第二中学校と第四中学校の統合に向けて取り組む方針を示されている。

これを受けて、統合校区内では、学校管理職・保護者の代表・地域の代表が集まった委員22名で構成する「守口市立第二中学校・第四中学校 統合校連絡会」（以下、本連絡会）を平成24年6月に設立しました。

第1回の会議の中で、会の運営方法や構成、検討スケジュール、について協議しました。他にも統合の方法、学校設置場所、学校建設にかかるコンセプト等も含め、具体的な検討を進めてきました。

学校建設に関しては、実施計画、基本設計にいたるまでに、教育内容・方法の多様化等に対応でき、また、地域の実情に応じた学校施設づくり等の様々な条件を整理して基本的な考え方をまとめておく必要があると思います。

本文書は、その基本的な考え方を、「学校管理職・保護者・地域住民等」の参加により検討し、本会における検討協議の結果をとりまとめ、これを第一次提言という形で、守口市教育委員会へ提出するものであります。

II. 第二中学校と第四中学校の現状

守口市立第二中学校・第四中学校の現状を確認しました。

1. 第二中学校の現状

(1) 生徒数・学級数等

第二中学校の生徒数は303名（平成24年5月1日現在）、学級数は11学級です。教育委員会の推計によると、今後は減少傾向にあり、平成30年度には、225名と推測されています。

学年	1年	2年	3年	支援学級	合計
生徒数	98(5)	90(2)	106(2)	9	303
学級数	3	3	3	2	11

※（）の中の数字は、支援学級生徒数の外数。

(2) 通学区域

第二中学校の通学区域は、寺方小学校、南小学校の全区域です。

(3) 学校の状況等

第二中学校の敷地は12,618㎡で、敷地内には、校舎、体育館、プールが建設されています。敷地・建物等の状況は、最も古い校舎は昭和35年に建設され、すでに50年が経過しています。平成21年度に体育館の一部耐震補強工事を実施しましたが、施設設備については、抜本的な整備が必要となっています。

2. 第四中学校の現状

(1) 生徒数・学級数等

第四中学校の生徒数は318名（平成24年5月1日現在）、学級数は11学級です。教育委員会の推計によると、今後は減少傾向にあり、平成30年度には、244名と推測されています。

学年	1年	2年	3年	支援学級	合計
生徒数	92	111(2)	108(5)	7	318
学級数	3	3	3	2	11

※（）の中の数字は、支援学級生徒数の外数。

(2) 通学区域

第四中学校の通学区域は、三郷小学校、橋波小学校の全区域です。

(3) 学校の状況等

第四中学校の敷地は14,056㎡で、敷地内には、校舎、体育館、プールが建設されています。敷地・建物等の状況は、最も古い校舎は昭和35年に建設され、すでに50年が経過しています。平成21年度から22年度にかけて体育館の耐震補強工事を実施しましたが、施設設備については、抜本的な整備が必要となっています。

Ⅲ. 第二中学校と第四中学校の統合に関する要望

第二中学校と第四中学校の統合に関する守口市教育委員会の施策推進等について理解を深めるため、教育委員会事務局に説明していただきました。（平成24年6月）

今後約6年間をかけて、市内小・中学校27校のうち、11校を対象に統合を進めていく計画で、第二中学校と第四中学校は第1期計画（平成28年度統合）の対象校であり、新設校として開校する計画になっています。

また、中学校の統合計画とは別に、教育委員会が今後、市内で導入を目指す小中一貫教育について、本連絡会では、小学校の保護者や学校管理職に参加していただき、積極的に意見交換していくことになりました。

1. 学校の設置場所

教育委員会が示す学校設置場所は、①用地面積、②通学距離、③学校配置の3点から守口高校跡地であると説明を受けました。

現在の守口高校跡地は大阪府の所有であり、地下の一部に調節池を設置する工事をしていいますが、市は大阪府と土地の取得に係る協議をしており、調節池部分を除いても第二中学校、第四中学校の敷地と比べて広い約20,000㎡の用地を有しています。また位置的にも第二中学校・第四中学校の通学区域の中央に位置することから、本連絡会でも新設校設置に最も好

ましい用地であると判断し、教育委員会の考えを支持することとします。
各学校用地面積等の比較表

学校名	第二	第四
建設年	S22.4	S31.10
用地面積(m ²)	12,618	14,056
運動場(m ²)	7,066	8,531
建物敷地(m ²)	5,552	5,525
校舎(m ²)	6,004	4,721
体育館(m ²)	769	677
借地(m ²)	-----	-----

守口高跡地	
-----	-----
用地面積	約 27,000
府管理地等	約 4,000~7,000
-----	-----
-----	-----
-----	-----
利用可能面積	約 23,000~ 20,000

2. 学校の通学区域

現状の通学区域である第二中学校(寺方小学校区+南小学校区)、第四中学校(三郷小学校区+橋波小学校区)をそのまま統合するとの教育委員会の考えに、本連絡会でも同様に、守口高校跡地が通学区域の中心にあり通学距離も適正な距離内であると判断し、通学区域を変更せずに校区全体を統合することを要望します。

3. 学校の統合時期

統合時期として教育委員会が示す平成28年度統合の案に対して、一方で地域や保護者から早く統合を進めてほしいという意見が教育委員会に多く寄せられているという現状もあります。

本連絡会としては、良い学校をつくるために十分な検討をしたうえで、子ども達にとってより良い学習環境を早く整備してあげたいという気持ちから、平成28年度予定よりも早い平成27年度開校を目指して準備を進めてまいります。

4. 学校づくりについて

統合新設校について本連絡会では、子ども達にとってより良い学校をつくる視点から、学校・保護者・地域また子ども達の意見を反映して、今後も教育委員会に要望することとします。

IV. 新設校の施設整備の検討と要望

統合校区内の子ども達と保護者に対して新設校に関するアンケート調査を行い、その結果を踏まえて、ワークショップ形式で施設計画の検討を行い、学校づくりのコンセプトなどについて話し合いました。第1回で出た意見を第2回で集約いたしました。

また、意見集約の詳細等も参考にさせていただきますよう別添資料として提出いたします。

1. 施設計画の検討(平成24年7月27日、8月27日実施)

2回にわたり、ポストイットやホワイトボードを用いて意見集約を行いました。1回目は、アンケート結果を見ながら自由な意見を出し合い、2回目は、1回目での意見に基づき、コンセプト案をまとめ、より議論を深めました。

2. 新設校への施設整備の要望

新設校に関する意見集約を経て、新設校の施設整備への意見を以下のとおり教育委員会に要望します。

学習環境の充実と部活動を推進できる施設整備、そして地域の拠点になる施設整備



学習環境の充実

- ・自ら学ぶ意欲が湧くゆとりある環境整備

部活動の推進

- ・全生徒が部活動を充実して取り組めるような施設整備

地域の拠点

- ・防災拠点・避難所としても機能する施設整備

■ 守口市立第二中学校・第四中学校 統合校連絡会 委員名簿

◎ 会長：吉本 卓

○ 副会長：大原 正義

氏 名	区 分
○ 大原 正義	校長(第二中)
千石 仮名江	教頭(第二中)
内田 宏	P T A 会長(第二中)
◎ 吉本 卓	校長(第四中)
原田 毅	教頭(第四中)
楯岡 慎司	P T A 会長(第四中)
舩越 良修	校長(三郷小)
赤尾 眞一	P T A 会長(三郷小)
奥山 寿一	地区運営委員長(三郷小)
人見 茂雄	地区運営副委員長(三郷小)
南 親宏	校長(寺方小)
吉留 久晴	P T A 会長(寺方小)
下泉 雅宥	地区運営委員長(寺方小)
石田 実	地区運営副委員長(寺方小)
尾塚 理恵子	校長(橋波小)
土本 悟	P T A 会長(橋波小)
東浦 克己	地区運営委員長(橋波小)
河村 忠幸	地区運営副委員長(橋波小)
富嶋 修	校長(南小)
上原 健吾	P T A 会長(南小)
藤井 隆子	地区運営委員長(南小)
久野 宗男	地区運営副委員長(南小)

■守口市立第二中学校・第四中学校 統合校連絡会について

(1) 守口市立第二中学校・第四中学校 統合校連絡会 会則

(設置)

第1条 守口市立第二中学校と守口市立第四中学校の統合を円滑に推進するため、第二中学校第四中学校統合校連絡会（以下「統合校連絡会」という。）を設置する。また、その位置づけは、学校統合に際し検討すべき事項について、関係者の代表として意見をとりまとめるための任意組織とする。

(検討事項)

第2条 統合校連絡会は、次に掲げる事項について検討し、守口市教育委員会に提言するものとする。

- (1) 統合校の施設整備に係る事項
- (2) 統合校の学校名、校区等に関する事項
- (3) その他統合に向け検討すべき事項

(組織)

第3条 統合校連絡会の委員は、学校統合に関係する学校及び地域ごとに次の各号に定めるところとする。

- (1) 公民館地区運営委員長及び地域代表 各小学校区
 - (2) 小中学校管理職
 - (3) P T A会長等小中学校保護者代表
- 2 委員の任期は、第2条の提言をするまでとする。ただし、選出母体の役員の改選等により交代する場合は、後任者が委員を引き継ぐものとする。
- 3 検討を進めていくうえで必要が生じた場合は、学識者・関係者等の意見を求めることができる。

(会長及び副会長)

- 第4条 統合校連絡会に会長及び副会長を置く。会長は、統合校連絡会構成員の互選により決定し、副会長は会長が指名した者をもって充てる。
- 2 会長は、統合校連絡会を代表し、運営を総括する。
 - 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

- 第5条 会議は、会長が必要に応じて召集する。会議の議長は、会長が行うものとする。
- 2 会議は、構成員の過半数の出席がなければ開催することは出来ない。

(その他)

第6条 この会則の定めるもののほか、統合校連絡会の運営に関して必要な事項は、委員の協議により定める。

附 則

この会則は、平成24年6月28日から施行する。

(2) 守口市立第二中学校・第四中学校 統合校連絡会 名簿

◎ 会長：吉本 卓

○ 副会長：大原 正義

氏 名	区 分
○ 大原 正義	校長(第二中)
千石 仮名江	教頭(第二中)
内田 宏	P T A 会長(第二中)
◎ 吉本 卓	校長(第四中)
原田 毅	教頭(第四中)
楯岡 慎司	P T A 会長(第四中)
船越 良修	校長(三郷小)
赤尾 真一	P T A 会長(三郷小)
奥山 寿一	地区運営委員長(三郷小)
人見 茂雄	地区運営副委員長(三郷小)
南 親宏	校長(寺方小)
吉留 久晴	P T A 会長(寺方小)
下泉 雅宥	地区運営委員長(寺方小)
石田 実	地区運営副委員長(寺方小)
尾塚理恵子	校長(橋波小)
土本 悟	P T A 会長(橋波小)
東浦 克己	地区運営委員長(橋波小)
河村 忠幸	地区運営副委員長(橋波小)
富嶋 修	校長(南小)
上原 健吾	P T A 会長(南小)
藤井 隆子	地区運営委員長(南小)
久野 宗男	地区運営副委員長(南小)

(3) 守口市立第二中学校・第四中学校 統合校連絡会 第一次提言までの活動状況

回	開催日	主な協議事項	参加者等
第1回	H24年6月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の趣旨の説明 ・会則について ・会長・副会長選出 ・学校づくりに関する具体的検討 <ul style="list-style-type: none"> ① 学校設置場所 ② 校区 ③ 開校時期 ④ 校名 ⑤ 学校づくりのコンセプト ・連絡だよりについて 	
第2回	H24年7月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・学校づくりのコンセプト検討 <ul style="list-style-type: none"> ① 他市の学校の検討 ② 意見集約の方法の検討 ・校名 <ul style="list-style-type: none"> ① 意見集約の方法の検討 	
だより発行	H24年7月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・学校・保護者・地域の方々に配布 	
アンケート調査	H24年7月13日～ H24年7月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・統合校区内の小・中学校の子ども達および保護者を対象に実施 	
だよりHP掲載	H24年7月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・統合だより創刊号を掲載 	
第3回	H24年7月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・学校づくりのコンセプト検討 <ul style="list-style-type: none"> ① アンケート結果を参考に意見交流 	
第4回	H24年8月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・学校づくりのコンセプト検討 <ul style="list-style-type: none"> ① 前回の意見を集約 ・第一次の提言書の作成、確認 	
第一次提言書の提出	H24年8月末日	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会に提出 	会長

■二中・四中校区内の小中学校、子どもたちと保護者の 学校づくりに関するアンケート集計表

※意見横の数字は総数、カッコの中は中学校と小学校の内数

1. 学校全体

ハード

- ・従来のイメージでなく、外観をモダンで明るくしてほしい。4(中 1、小 3)
- ・丈夫でシンプルな外観。1(中 1)
- ・校舎内に窓をたくさん設置し、太陽光が差し込む明るい学校にしてほしい。4(中 1、小 3)
- ・死角のない校舎。3(小 3)
- ・他市で新設された学校で生徒達に好評だったものを取り入れてほしい。1(小 1)

ソフト

- ・いじめ対策(フコ-)として、子供たちが助けを求めれば手をさしのべてもらえる学校(風通しのよい)。10(小 10)
- ・いじめなどに対する学校全体(教職員・生徒・保護者)で真剣な取り組みができる学校。9(中 5、小 4)
- ・きれいな中学校。4(中 2、小 2)
- ・学校の特色を出す(力を入れている分野)。2(小 2)
- ・学ぶ意欲が向上する学校。1(中 1)
- ・何年経ってもきれいな学校を残す規律。1(中 1)
- ・生徒が学校に行く楽しみと思える環境。1(中 1)
- ・気持ちが安らく空間。1(小 1)
- ・自然を感じられる学校。1(小 1)
- ・学年の垣根がない学校(全学年が使える広場がほしい)。1(小 1)
- ・二中の校風・風紀の継承。1(小 1)

2. 学習環境

ハード

【職員室】

- ・先生の目が届くような開放的な作り(でワンフロアが見渡せるような作り)。9(小 9)
- ・質問などしやすいように職員室の隣にワークスペースを作ってほしい。3(小 3)
- ・生徒が出入りしやすいようなガラス張りの明るい雰囲気職員室にほしい。2(小 2)
- ・子どもが困ったときに相談できる場所の設置。2(小 2)
- ・先生・生徒間の連絡箱の設置。1(小 1)
- ・先生と保護者の深い交流。1(小 1)
- ・投書箱の設置。1(小 1)

【教室・廊下など】

- ・教室を広くしてゆっくと勉強できる様にしてほしい。13(中2、小11)
- ・室内のしきりがなくオープンなスペースで広々とした教室。5(小5)
- ・明るい教室。4(中4)
- ・静かな授業が行える設備。3(中2、小1)
- ・同学年の教室を同じ階にしてほしい。2(中2)
- ・広い廊下。2(小2)
- ・教科型の教室。1(小1)
- ・黒板はホワイトボードに。1(中1)
- ・教室のドアは自動ドア。1(小1)

【オープンスペース】

- ・休み時間などにリラックスできるようなスペース。4(小4)
- ・ワークスペース(雨の日でも活動できるスペースや図書コーナー)が各階にあるとよい。2(中1、小1)
- ・学年ごとの図書室やオープンスペースの設置。3(中1、小2)
- ・オープンな多目的ホール(音楽発表、スピーチコンテスト)。2(中1、小1)

【図書館】

- ・本の種類が多く(専門的な分野も)、広い図書館を作ってほしい。21(中5、小16)
- ・地域に開放した図書館の設置。2(中2)
- ・明るい図書館。2(中2)

【自習室】

- ・静かな自習室がほしい。25(中4、小21)
- ・長期休み中に自由に入出りできる自習室(クーラー付)。3(中1、小2)
- ・子供たちが進んで学習できる場所。1(小1)

【ICT】

- ・パソコンを使って勉強できるシステム。4(中1、小3)
- ・図書室以外でも調べものができるようにパソコンを置いてほしい。3(小3)
- ・パソコン増設。2(中1、小1)
- ・図書室・自習室・コンピューター等を自由に使用できる場所。2(小2)
- ・パソコン1人1台。1(小1)

ソフト

- ・国際社会に対応するべく、外国語(英語)に力を入れてほしい。3(小3)
- ・英語ルームの設置(リスニングできる)。2(小2)
- ・塾に行かなくてもある程度の高校に進学できる学習指導と環境。2(小2)
- ・少人数クラスで、授業を7時間までか土曜日もやってほしい。2(中1、小1)
- ・学力の底上げをできる教育カリキュラムとそれを実践できる教員。2(小2)
- ・社会活動参加(競争力)や職業体験の充実。2(小2)
- ・大人になるに向けて夢の話や社会的な勉強の導入。2(小2)

- ・子供達がボランティアに参加できるようにしてほしい(地域清掃・ベルマーク・エコキャップ)。2(小2)
- ・年上の人に対する尊敬の気持ちや、人の話を聞ける子どもを育てる。1(小1)
- ・勉強・スポーツ以外の子ども力を発揮できる機会を作る。1(小1)
- ・気持ちの熱い、情熱のある先生の配属。2(中1、小1)
- ・道徳教育の充実。2(中1、小1)
- ・学ぶ目当てがしっかり持てる授業や行事であってほしい。1(中1)
- ・有名人の講義。1(小1)
- ・学習サポートの時間の導入。1(小1)
- ・個々の目標、学力に合った授業内容とカリキュラムが組める学校。1(小1)
- ・朗読書と学習が両立するよう早く始業する。1(中1)
- ・1クラスの生徒数を少人数にして勉強させてほしい。1(小1)
- ・ダンス・塾等習い事のできる学校。1(小1)
- ・工作の時間を増やして欲しい。1(小1)
- ・希望者のみ参加できる英語スクール。1(小1)
- ・実験室などの特別教室の充実。1(小1)
- ・音楽室は防音設備の整った部屋にして欲しい。1(小1)
- ・高校や大学の見学。1(小1)
- ・高校進学率が守口で一番を目指す中学校。1(小1)
- ・勉強クラブがほしい。1(中1)
- ・校庭キャンプの導入。1(小1)

3. クラブ関係(運動・文化含む)

ハード

- ・サッカーや野球と一緒にでき、クラブ活動が活発に行える広いグラウンドがほしい。46(中13、小33)
- ・ナイター設備。7(中6、小1)
- ・道具を豊富にそろえて欲しい。5(中5)
- ・武道場の設置。5(中2、小3)
- ・クラブ活動に使える室内トレーニングルームがほしい。4(小4)
- ・作法を習える和室の部屋、茶道部の茶室にも使えるように。3(小3)
- ・安全なクラブ活動のためのフェンスやネットの設置。2(小2)
- ・水はけの良い運動場。2(中1、小1)
- ・部室の整備の充実。2(中1、小1)
- ・グラウンドやプールは生徒優先だが、地域の方々にも開放してほしい。2(小2)
- ・特に力を入れるスポーツには一流設備を。1(小1)
- ・陸上トラック。1(小1)
- ・ブランコ・アスレチックをつけてほしい。1(中1)

- ・体力向上の為の遊具。1(小1)

【体育館】

- ・体育館を広くしてほしい。22(中11、小11)
- ・冷房付きの体育館が良い。8(中3、小5)
- ・風通しのよい体育館。3(中2、小1)
- ・音響設備、ロールスクリーンのある体育館。1(中1)
- ・体育館の2階建て。1(中1)
- ・雨天時でも運動ができるように運動場を開閉式のドーム型にしてほしい。1(中1)
- ・体育館の設備の充実。1(中1)

【プール】

- ・屋内プール。14(中2、小12)
- ・広いプール。6(中2、小4)
- ・温水プール。5(中1、小4)
- ・屋根が開くプール。2(中2)
- ・50m プール。2(中1、小1)
- ・更衣室を明るく(天窓でエコ)。1(中1、小1)

ソフト

- ・クラブの種類が多い方がよい。35(中9、小26)
- ・クラブ活動の活発化。20(中14、小6)
- ・水泳部を作って欲しい。3(小3)
- ・空手部がほしい。2(小2)
- ・剣道部を作って欲しい。2(中1、小1)
- ・テニスコートがほしい。2(小2)
- ・陸上部を作ってほしい。2(小2)
- ・ラグビー部 1(小1)
- ・畳の柔道部 1(小1)
- ・障がいのある子も入れるクラブを作ってほしい。1(中1)
- ・全校生徒必ずクラブ入部。1(小1)
- ・プロのスポーツ選手が時々くる。1(小1)
- ・スポーツ大会には野球・サッカーを入れて欲しい。1(中1)

4. 緑や自然

- ・緑と花がたくさんある学校(木陰・リラックス効果)。29(中7、小22)
- ・芝生がほしい。7(小7)
- ・屋上庭園。4(中2、小2)
- ・天然芝か人工芝のグラウンドがよい。3(中2、小1)
- ・水(川や噴水)が流れる学校(メダカ・蛍・鳥)。2(小2)
- ・桜の木を植えて欲しい。1(小1)

- ・畑や花壇がほしい。1(中 1)
- ・ガラス張りの開閉自由なサンルーム(植物)。1(小 1)

【中庭】

- ・緑の多い中庭、昼食も食べられるように。4(小 4)
- ・中庭がほしい、パティオがほしい(スペイン語で中庭)。4(中 2、小 2)
- ・中庭にベンチがほしい。3(小 3)
- ・広い中庭がほしい。2(中 1、小 1)

5. 安全面

- ・校舎等の防災対策(火災・耐震)ができている(体育館の地域開放を想定)。7(中 1、小 6)
- ・セキュリティ設備の充実。4(小 4)
- ・警備員の設置。3(小 3)
- ・監視カメラの設置。3(小 3)
- ・自由に学校に出入りできるようにしてほしい。1(中 1)

6. 地域開放

- ・学校行事に保護者や地域の皆様参加できるようなもの(季節ごと)を作してほしい。4(中 1、小 3)
- ・地域の人達に開放した集まりやすい学校。1(小 1)

7. 日常生活

- ・クーラー(冷暖房)をつけてほしい。17(中 4、小 13)
- ・ウオータークーラーがほしい。8(中 5、小 3)
- ・車椅子・怪我人・災害時避難用のEVの設置。5(中 1、小 4)
- ・扉が付いた個人ロッカーを備え付けてほしい。4(中 1、小 3)
- ・スクールカウンセラーを常駐。2(小 2)
- ・UVカットの窓。2(小 2)
- ・自転車置き場がほしい。2(中 1、小 1)
- ・バリアフリー。1(中 1)
- ・大きいロッカーがほしい。1(中 1)
- ・女子更衣室の設置。1(小 1)
- ・各階に2台ずつウオータークーラーがほしい。1(小 1)
- ・給茶機の設置。1(小 1)
- ・緑茶でうがいできる機械の設置。1(中 1)
- ・ベンチやテラスの設置。1(小 1)
- ・廊下や階段は滑りにくい素材。1(小 1)
- ・ミスト設備。1(小 1)
- ・クーラーは均一に冷えるようにしてほしい。1(中 1)
- ・支柱のカバーが欲しい。1(中 1)

- ・カウンセリングルームの設置。1(中 1)

【給食・食堂】

- ・給食にしてほしい。60(中 12、小 48)
- ・広い食堂(ランチルーム含め)。48(中 18、小 30)
- ・安くておいしい食堂。6(小 6)
- ・お昼の給食を教室以外で食べることができる学校。3(小 3)
- ・量と栄養バランスが整った美味しい給食を作れる給食室。3(小 3)
- ・メールで弁当の注文が可能である。1(中 1)
- ・カロリー計算表示されている給食。1(小 1)
- ・バイキング給食。1(小 1)

【売店】

- ・売店(食べ物・文具)がほしい。21(中 6、小 15)
- ・自動販売機の設置。6(中 2、小 4)

【トイレ】

- ・洋式トイレの設置。14(中 3、小 11)
- ・明るくキレイで入りやすいトイレ。12(中 3、小 9)
- ・障害者用トイレの設置。2(中 1、小 1)
- ・トイレも教室も同じ靴は嫌だ。1(小 1)
- ・全ての校舎にトイレを作って欲しい。1(中 1)

8. エコ

- ・太陽光発電等(ソーラーパネル)の自家発電装置の設置。8(中 3、小 5)
- ・エコ意識が持てるような設備の充実。2(小 2)
- ・グリーンカーテンの導入。1(小 1)

9. その他

- ・自転車通学の許可。4(中 1、小 3)
- ・馬場町 2 丁目の通学区域の変更をしてほしい。1(中 1)

【校名】

- ・名前は『六中』にしてほしい。1(小 1)
- ・名前は『寺方中学校』にしてほしい。1(小 1)
- ・名前は前身が『二中』であることがわかる様なもの。1(中 1)

【制服・かばん】

- ・統合後の制服や体育服の買い替えは困る。3(中 1、小 2)
- ・制服は標準服で安価なもの。3(中 1、小 2)
- ・制服のリサイクル。3(中 2、小 1)
- ・私服に近いもの。2(小 2)
- ・セーラー服を希望。2(小 2)

- ・可愛い制服。2(小2)
- ・制服は子供達に選ばせる。1(小1)
- ・きょうだいの多い家庭には制服の援助金。1(小1)
- ・学ランの採用。1(小1)
- ・かばん指定なし。1(小1)。
- ・かばん指定がよい。1(小1)

■第二中学校・第四中学校の新設校の施設整備への意見集約

学習環境の充実

- ・自ら学ぶ意欲が湧くゆとりある環境整備

部活動の推進

- ・全生徒部活道を充実して取り組めるような施設整備

地域の拠点

- ・防災拠点・避難所としても機能する施設整備



1. 各委員の意見

(1) 学校イメージ

- ①学校に行くことが楽しく感じられるオープンなゆとりある学校
- ②生徒・教職員がコミュニケーションをとりやすい学校
- ③学年の垣根がない学校
- ④いじめをしない、させない透明性を持った学校
- ⑤学校の中心に講堂（コミュニティホール）を設置する
- ⑥伝統美を感じられる和を盛り込んだ学校

(2) 学習環境

- ①自ら学習する意欲が湧く環境づくり
- ②図書室、自習室、ICT活用など一体化したオープンスペースの設置
- ③大学とのコミュニケーションができる学校

(3) 部活動

- ①全校生徒がクラブ活動に参加し、3年間続けることができる環境づくり
- ②内容の充実を助けるための施設整備
- ③運動用地、体育館、武道場を広く確保した学校づくり
- ④部室や更衣室の整備

(4) 地域交流

- ①地域住民が安全に安心して生活できるよう、地域の防災拠点となる施設整備
- ②災害時に避難拠点として、自らエネルギー創出できる施設整備
- ③屋上に緊急避難用のヘリポートの設置
- ④生徒が地域に貢献していける体制づくり

(5) 自然

- ①陽と緑と空気が実感できるすがすがしい学校
- ②屋上緑化や校庭周りに芝生や街路樹などがある緑豊かな学校
- ③シンボルツリーの設置

(6) エコロジー

- ①環境と省エネに配慮し、太陽光パネルなどクリーンエネルギーを使用できる施設整備

②生徒がエコ活動を実感できる施設整備(環境教育)

(7) 生活

①ランチルームの確保など、食を大切にする学校

②キレイで明るいトイレの整備

(8) 防犯

①地域に開かれ、地域住民の目が期待できる防犯性に優れた学校づくり